

令和 8 年度随意契約一覧表【産業部】

令和 8 年 4 月 1 日から令和 8 年 6 月 3 0 日までの随意契約

| 担当課   | 契約名                            | 契約日       | 契約相手方            | 契約期間（納入期限日） |   |           | 契約金額（円）     | 契約内容の概要                                                                                                                                                                                                      | 該当条文                  | 業者選定の理由                                                                                                                                                                                                  |
|-------|--------------------------------|-----------|------------------|-------------|---|-----------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商工観光課 | 令和8年度プレミアム付デジタル商品券発行業務         | 令和8年4月21日 | P a y P a y 株式会社 | 令和8年4月21日   | ～ | 令和9年3月31日 | 250,302,767 | 本業務は、QRコード決済機能を活用したプレミアム付デジタル商品券の発行とその付帯業務を行うもので、商品券の発行の他、購入対象者を市民に限定したり、利用可能店舗を本市内に所在かつ市が指定する条件を満たした店舗に限定するなどの商品券システム構築・運営業務をはじめ、広告宣伝に関する業務、利用者向け相談窓口業務（コールセンター・相談ブース）、アンケート調査・効果検証業務、実績報告業務等を一括して委託するものです。 | 地方自治法施行令167条の2第1項第2号  | 利用地域を限定できるデジタル商品券システムを有している唯一のQRコード決済事業者であるため。                                                                                                                                                           |
| 商工観光課 | 令和 8 年度 地域就労支援事業委託業務           | 令和8年4月1日  | 一般社団法人 富田林市人権協議会 | 令和8年4月1日    | ～ | 令和9年3月31日 | 2,925,894   | 働く意欲がありながら様々な就労阻害要因を抱えるため、雇用・就労を実現できない者に対して、就労支援コーディネーターがひとり一人に応じた就労支援メニューを提供した個別支援を行い、就労へつなぐための講座や説明会の企画・開催、関係機関との連携による職業能力開発などの業務を一括して委託するものです。                                                            | 地方自治法施行令167条の2第1項第2号  | 本業務は、職業紹介事業所への斡旋や、講座等の支援メニューを紹介するだけでなく、相談者（就労困難者）ごとの多種多様な課題を把握する必要があります。当該法人は、本市において就労以外の生活相談や人権相談等、様々な相談を総合的に受け付けており、また、一度の相談で就労を実現するのは非常に困難であることから、切れ目のない継続支援を行うためには、長年本業務を担う同法人との随意契約が必要と考えます。        |
| 下水道課  | (8) 10人槽を超える浄化槽の保守管理業務（年間単価契約） | 令和8年4月1日  | 株式会社 F J S       | 令和8年4月1日    | ～ | 令和9年3月31日 | 3,615,700   | 第三期富田林市公共浄化槽整備推進事業に関する覚書第4条第3項に基づき、10人槽を超える浄化槽の保守管理業務                                                                                                                                                        | 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 | PFI法に基づき締結した、第三期富田林公共浄化槽整備推進事業契約及び同推進事業に関する覚書第4条第3項により、本保守管理事業を委託する事業者として適当であると決定されたため。                                                                                                                  |
| 商工観光課 | 富田林市観光ビジョン改定業務                 | 令和8年5月31日 | 公益財団法人 大阪観光局     | 契約日の翌日      | ～ | 令和9年3月31日 | 4,730,000   | 現在の観光ビジョンは令和8年度を以て計画期間が終了することから、令和9年度以降を計画期間とする新たな観光ビジョンを策定します。                                                                                                                                              | 地方自治法施行令167条の2第1項第2号  | ビジョン策定には、高精度な人流や消費等に関するビッグデータの活用が求められ、かつ業務内容は単なる価格競争ではなく、具体的かつ本市観光への専門的知見を踏まえた提案や分析をし得る事業者が求められます。<br>大阪観光局は、当該ビッグデータを既に保有し、府内及び本市観光への知見も十分に備えていることに加え、本市と観光に関する連携事業を行った実績もあることから、業務目的を達成する上で妥当であると考えます。 |
| 下水道課  | (8) 事業場排水規制等補助業務               | 令和8年4月21日 | 一般財団法人 都市技術センター  | 令和8年4月22日   | ～ | 令和9年3月19日 | 3,892,900   | 排水規制等補助業務 一式                                                                                                                                                                                                 | 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 | 事業場排水規制業務に精通しているとともに、法的な専門知識を有し、下水道法に基づいた事業場への技術指導が可能である為。                                                                                                                                               |